



平山和子



平山英三展

自然のうつろいに耳をすませた二人の足あと

蒲生図書館

2025.11.1 (土)
-12.21 (日)

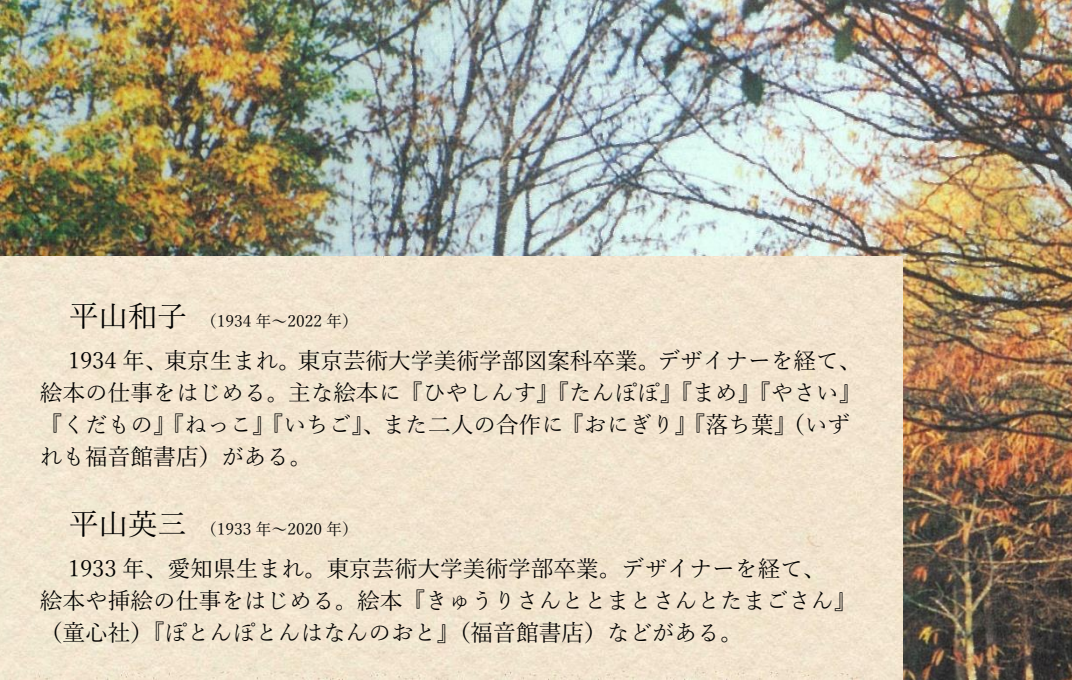
休館日：月曜・火曜・11/14~18(蔵書点検)・11/23(日・祝)

能登川図書館

2025.11.22 (土)
-12.21 (日)

休館日：月曜・火曜





平山和子 (1934 年～2022 年)

1934 年、東京生まれ。東京芸術大学美術学部図案科卒業。デザイナーを経て、絵本の仕事を始める。主な絵本に『ひやしんす』『たんぽぽ』『まめ』『やさい』『くだもの』『ねっこ』『いちご』、また二人の合作に『おにぎり』『落ち葉』(いずれも福音館書店)がある。

平山英三 (1933 年～2020 年)

1933 年、愛知県生まれ。東京芸術大学美術学部卒業。デザイナーを経て、絵本や挿絵の仕事を始める。絵本『きゅうりさんととまとさんとたまごさん』(童心社)『ぼとんぼとんはなんのおと』(福音館書店)などがある。

生涯にわたり自然をみつめ描き続けた画家、平山和子さんと平山英三さん。
和子さんの絵本『くだもの』や『いちご』は刊行から30年を経た今もなお、子どもたちの心をひきつけてやみません。
後年は信州・黒姫にて毎年1日だけの「落葉美術館」を主宰。
二人三脚で歩んでこられたお二人による自然への愛情あふれる作品をご覧ください。

おちば 落葉美術館

1987 年、平山夫妻は取材やスケッチに度々訪れていた長野県黒姫に移住。和子さんが描く落ち葉の絵を、紅葉の時期に1日限りで展示する「落葉美術館」(1989 年～2004 年)を計 16 回、自宅で開催。案内状や絵の名札、芳名帳を手作りしたりと開館準備に半年以上の時間をかけて取り組み、英三さんのライフワークとなった。2015 年に、最後の「ふたたびの落葉美術館」を開催した。

展示期間

東近江市立 蒲生図書館 開架室

11/ 1 (土)～11/21 (金) 『落ち葉』

11/22 (土)～12/21 (日) 絵本『くだもの』原画

開館時間：10時～18時

休館日：月曜・火曜・11/14～18(蔵書点検)・11/23(日・祝)

〒529-1531 滋賀県東近江市市子川原町 676 (蒲生支所内)

☎ 0748-55-5701 / IP: 050-5802-8342



平山和子『くだもの』
(福音館書店)



11月

12月

蒲生



平山夫妻の絵本および遺作集、ポストカードを
お求めいただける日があります。
詳しくは各図書館へお問合せください。

能登川

東近江市立 能登川図書館・博物館ギャラリー

11/22 (土)～12/21 (日) 『落ち葉』

絵本『いちご』原画

絵本『たんぽぽ』原画

開館時間：10時～18時

休館日：月曜・火曜

〒521-1225 滋賀県東近江市山路町 2225

☎ 0748-42-7007 / IP: 050-5801-7007



平山和子『いちご』
(福音館書店)



平山和子『たんぽぽ』より
(福音館書店)

